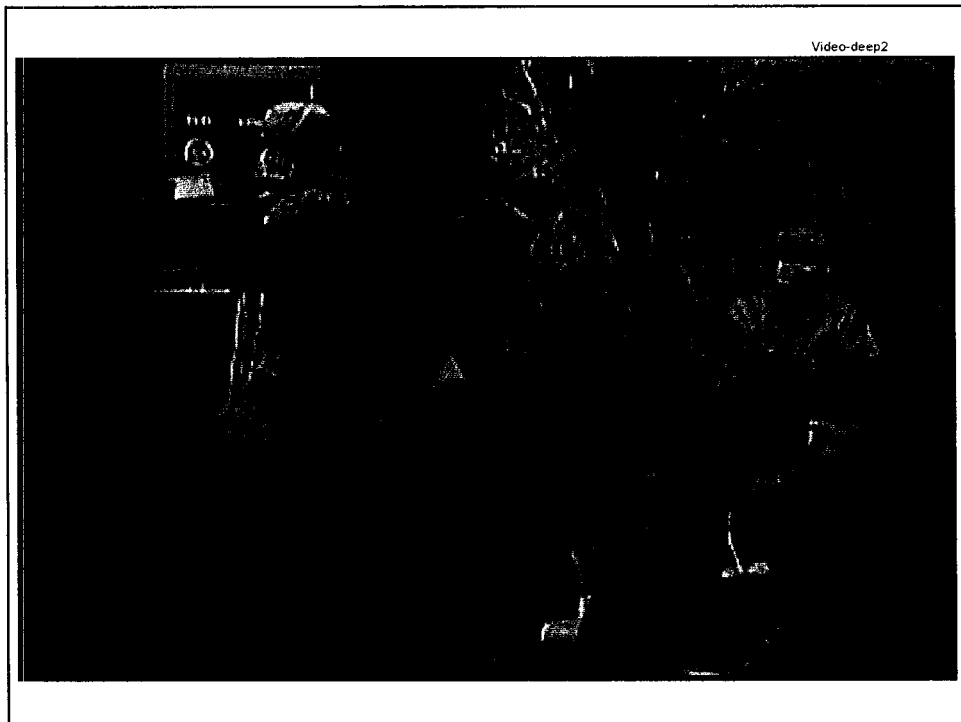


藤田保健衛生大学における献腎等に関する取り組み

藤田保健衛生大学脳神経外科
名誉教授 神野 哲夫



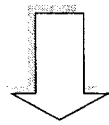


藤田保健衛生大学病院
臓器・組織提供数 (1979~2005.8)

1. 腎臓	215例	393個
2. 骨	44例	
3. 臍島	8例	
4. その他	1例	

脳死例 2例

1. 鼓膜損傷
2. 鎮静剤血中濃度



臓器移植に至らず

藤田保健衛生大学からの献腎

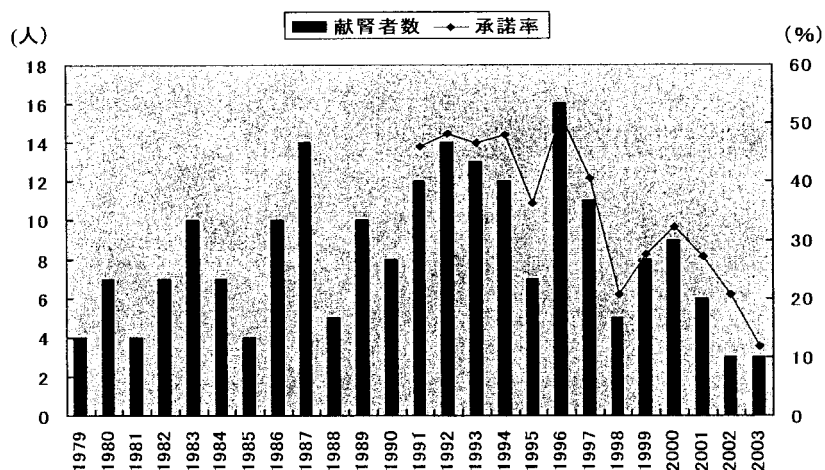
全てが心停止ドナー腎

わが国の献腎の約10%

愛知県の献腎の約50%

藤田保健衛生大学病院献腎者数

(1979年~2003年)



疾患別献腎者

(藤田保健衛生大学病院 救命救急センター)

脳血管障害	62%
頭部外傷	6%
その他	5%

献腎の承諾と拒否

承諾理由

役に立つ	18
本人意思(内ドナーカード2)	10
移植に理解・関心	9
生きて欲しい	7
本人の性格・生き様	4
心の拠り所	3
焼くんだから	3
世話になった	1

承諾理由

博愛主義	27 (73.0%)
本人の意思	14 (37.8%)
その他	14 (37.8%)

拒否理由

・ 傷つけない	13
・ 受容出来ず・奇跡救命希望	9
・ そのまま帰して	4
・ 本人意思不明	6
・ 本人拒否意思	2
・ 医療不信・不満	3
・ 身内・親類反対	3
・ 疎遠、かかわりたくない	2
・ 脳死は死ではない	1
・ 肉体は物ではない、キリスト教	1
・ 人生観	1
・ 使命感、社会環境なく考えられない	1

拒否理由

生死観・宗教観	33/37 (89.2%)
本人の意思	8/37 (21.6%)
医療不信	3/37 (8.1%)
その他	3/37 (8.1%)

腎提供遺族アンケート(肯定的)

1. 提供してよかった 64%
2. 提供した事を周囲の人に話
する事が出来る 55%
3. 役に立つことを信じているので
後は気にしていない 43%
4. 心停止後なのでよかった 33%
5. 脳死状態で提供してもよかった 14%
6. 心臓も肝臓も提供してもよいと思った 10%

腎提供遺族アンケート(否定的)

(複数アンケート)

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 提供して腎がどうなったか気になる | 22% |
| 2. かわいそうだと思った | 21% |
| 3. 身体を傷つけられたと思った | 8% |
| 4. 提供した事を秘密にしている | 6% |
| 5. 心停止後でも抵抗があった | 5% |
| 6. 周囲から非難された | 5% |
| 7. 提供前と話が違うと思った | 5% |

もう一度同じ様な経験をしたら

- | | |
|----------------|-----|
| 1. 提供に同意する | 34% |
| 2. 拒否する | 2% |
| 3. わからない | 31% |
| 4. 本人の意思の確認が必要 | 33% |





No. of Neurosurgery in Japan

1.	F.H.U	841	
2.	Nippon U.	550	
3.	Kurume U.	520	
4.	Kyoto U.	440	
5.	Tokyo Women U.	430	
6.	Juntendo U.	430	
7.	Kyorin U.	430	-----
8.	Iwate U.	430	·Tokyo U. 330
9.	Aichi U.	390	·Osaka U. 250
10.	Dokyo U.	380	·Tohoku U. 240
			·Naogoya U. 220

video-救急44sec.

